

1. 準備 (当事者入室前)

- 予定を組み、掲示したか (63.2)
- パネルに利害関係者がいないか (63.4)
- パネルは適切に構成されているか —付則JA 適用 (上告否認) の大会の場合 (JA2.1)
- 内容は OK (61.2)?
- 当事者は特定されている?
- インシデントは特定されている?
- 締切り時刻までに提出された?
- 救済要求の理由は OK?
- 当事者は出席可能?
- PC メンバーに目撃者はいる?
- TV・トラッキング映像は入手可能か? 必要か?

2. 審問前の確認事項 (当事者入室後)

- オブザーバーは? — 注意事項を与える。
- 申立人と被申立人の氏名確認 (審問と出席者は合っているか?)
- レース後ペナルティーを履行するか? (付則T 適用の場合)
- 被抗議者は抗議書を見たか? 審問の準備 OK? or 準備の時間が必要 (63.2)?
- 当事者は証人を呼んでいる?
- 出席者氏名を記録 (含: オブザーバー・証人他)
- 当事者が出席しない? 規則 63.3 に基づき進行?
- 2, 3 or 4 章の場合、乗艇者 (63.3)?
- パネル・メンバーの紹介
- 上告否認大会の場合、その説明 (70.5)
- 利害関係の異議 (63.4)?
- パネル・メンバー目撃者の告知 (63.6 b)
- 録音ポリシーの説明
- 当事者は審問手順を理解している?
- ペナルティーを履行した?
- 抗議取り下げを要求する (63.1)?

3. 有効性 (審問の冒頭)

- 内容 (61.2) – 当事者とインシデントは特定されている?
- 締切り時刻までに提出 (62.2)?
- 声かけ (61.1) どのように相手艇に伝えたか?
- 抗議旗 (61.1)?
- 旗や声掛けが無かった。被抗議者はどのように伝えられたか (61.1)?
- 第2章の規則: 抗議者はインシデントに関与または目撃した (60.1)?
- ボードの場合 – RC に伝えた? (B5)

4. 証言

- 各当事者が証言 (M3.2)
- 当事者が相互に質問 (M3.2)
- ジュリーによる質問 (M3.2)
- 当事者の証人の証言 (63.6 & M3.2)
- 証人への質問 (M3.2) 必ずその証人を呼んだのではない方の当事者から始める。
- ジュリーの証言 (63.6)
- 証言したジュリーへの質問
- ビデオ/トラッキング証拠の視聴 – 両当事者によるコメント
- ジュリーによる質問 (M3.2) 審問全体に関し、必要な場合
- 最終陳述 (M3.2)

5. 判決

- 当事者の出席? (65.1)
- 判決の日付・時刻を判決書と封筒に記入。
- 判決書コピーの要求?

注: 太字の項目は抗議の審問では常に考慮しなければならない。イタリックは、必要な場合に適用する。